

科目名		設計製図A			
担当教員		富山 翔		実務授業の有無	有
対象学科		建築大工科	対象学年	1	開講時期
必修・選択		必修	授業形式	実習	時間数
授業概要、目的、授業の進め方		建築士試験でも重要な採点科目である、製図を基本から学ぶ。製図をしていく中で、記号や各構造の名称・意味についても理解を深めることで、現場に出た際の即戦力を身に付ける。まずはテキストに沿ってトレースしながら、製図のポイントを学んでいく。			
学習目標 (到達目標)		製図の基本となる線の引き方、建築文字の書き方を学び、各種名称についても理解を深める。			
テキスト・教材・参考図書・その他資料		初学者の建築講座 建築製図 第3版(市ヶ谷出版社)、配布プリント			
NO.	授業項目、内容			学習方法・準備学習・備考	
1	製図の基本 ①各種製図道具の名称、使用方法 ②線の引き方・建築文字の練習			方法：教科書・配布プリントを使用する練習 達成目標：項目①、②を理解・習得する 準備学習：教科書①、②の予習	
2	配置図兼1階平面図、2階平面図の作図 ①基準線・躯体線の書き方			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
3	配置図兼1階平面図、2階平面図の作図 ①各種仕上げ・設備・シンボルの記入			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
4	配置図兼1階平面図、2階平面図の作図 ①寸法・名称の記入			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
5	断面図の作図 ①基準線・躯体線の書き方			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
6	断面図の作図 ①各種仕上げ・設備・シンボルの記入			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
7	断面図の作図 ①寸法・名称の記入			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
8	立面図の作図 ①基準線・躯体線の書き方			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
9	立面図の作図 ①各種仕上げ・設備・シンボルの記入			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
10	立面図の作図 ①寸法・名称の記入			方法：テキストに沿ってトレースの練習、各種名称の説明 達成目標：項目①を理解・習得する 準備学習：教科書①の予習	
評価方法・成績評価基準				履修上の注意	
課題提出	取組姿勢			初めて建築図面に触れる生徒がほとんどのため、基本からじっくり学ぶ。建築士試験では精度とスピードの両立が求められるため、試験に向けて作図のレベルUPを図る。	
90 %	10 %	%	%		
成績評価基準は A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。					
実務経験教員の経歴		建築事務所において、図面に携わる実務3年			